



平沢勝栄 衆議院議員

衆議院議員・自民党、元復興大臣

岐阜県出身。東京大学法学部卒業後、警察庁に入庁。米デューク大学大学院修士課程修了。

後藤田正晴内閣官房長官秘書官、防衛庁官房審議官等を経て退官。

平成8年の総選挙で初当選。以来9回当選。防衛政務官、総務政務官、自民党政調会長代理、内閣府副大臣等を歴任。憲法、安全保障、治安問題に精通し、歯切れのよい弁舌で知られている。

皆様方の地道な活動によって、国民の皆さんの憲法改正に対する理解が深まっていくのではないかと思います。今朝の新聞の世論調査を読みましたら、憲法改正に賛成だと答えた人が過半数以上。昔だったら考えられない。喜ばしい限りでございます。ただし、もう一つ設問があって、すぐに改憲すべきだ、ではなく、時間を置いてという回答が多いわけで、私自身は、こんなものは時間との勝負で、出来るだけ早く改正したほうが良いと思っています。

さて、御案内の通り自民党は、憲法改正に向けて4項目を掲げているわけでございます。4項目というのは、自衛隊の明記・緊急事態時の国会議員の任期延長・合区の解消・教育の充実。特に、合区ほど悪い制度はない。小選挙区制も悪いけれど、合区はこれに輪をかけて悪い制度

だから、早くやめた方がいい。この4項目を自民党は国民の皆様にご訴えさせていただいて、御理解をいただいて、実現したい。これだけじゃなくて、他にも改正しなければならない箇所は山ほどある。今のペースで1年に1回なんてモタモタやっていたら、改正までに100年かかっちゃいますよ。とてもじゃないけど100年もかけられません。かといって改正項目をたくさん出したら、理解も深まりませんし、運動も大変だ。1回の国民投票では1つか2つに絞る。でも1つか2つでは本当に100年かかりますから、色々これから工夫しなければならない。

24条（婚姻）の条文は、どう考えても男と女のことを言っている。一部の学者は今になって同性も含むようなことをいっていますが、急に言い出したわけで、初めから言っているわけではあり

ません。新しく出てきた問題。憲法制定当時に同性婚なんて言うのはおよそ考えられていなかった。同性婚も含めればいいじゃないかなんて言うけれど、それは何かおかしい。それなら、正面から憲法改正を訴えるべきです。

今の憲法は、古い言い回しもいっぱい出てくる。民法・刑法・商法・会社法。全部戦前からの古い仮名遣いを直しました。未だに直っていないのは憲法だけ。どうして憲法だけ残しておくんですか。要するに憲法に手を付けると騒ぐ人がいるからです。また、役人を意味する言葉で、現行憲法には官吏とか、吏員とか、今では使われていないような表現が出てきます。今使っていないような言い回しは直していけばいいじゃないですか。憲法は、誰もがそらんじて言えるような言葉で書いてもらわなければならない。まだまだ、憲法はやらなければならない形式的な問題が一杯残っていることに加えて、内容的にもどうかな、というものがある。例えば、前文。「諸国民の公正と信義に信頼して我が国の安全と生存を守る決意をした」と書いてありますけど、何のことですか、これは？私にはさっぱり分からない。拉致問題はまだ解決していません。この文言のせいで、拉致問題が北朝鮮の思うままになったと思います。なぜか。日本はどんなに工作をやっても捕まらない。東シナ海や日本海で見つかった船。拉致被害者を乗せていたかもしれない船を、1963年から21回にわたって海上保安庁が追いかけるんですが、1回も捕まえない。こんなことをやっ

ているから北朝鮮にバカにされる。もう過去のことを言ってもしょうがないですが、反省して、二度とこのようなことがないように。憲法の規定は大きな障害になったと思います。根底から日本を建て直さなければならない。

私は憲法審査会で「戦後の日本の政治経済を一部の学者の言うとおりにしていたら日本は大変なことになっていただろう」と発言したことがあります。一部の学者というのは、自衛隊は違憲だと。安倍さんがいつも言っていたのは、学者の7割は違憲だと。自衛隊は持つてはいけないと。だから私は憲法審査会でそういう発言をしたら、朝日新聞に叩かれました。「学者に対する冒瀆で、脅迫だ」と書かれました。私は当り前のことを言っただけ。どこが間違っているんだと。学者の言うとおりにしていたら、日本には自衛隊がないんですよ。学者に従えという方がおかしいと思いますよ。私は葛飾の街頭演説で、「新聞には日付・テレビラジオ欄・死亡欄の3つしか正しいことが書いていない。他は必ずしも正しいとは限らないから気を付けて下さい」と言ったんです。そうしたら、身体の大きい中国人が来て、「日本のマスコミは3つも正しいことが書いてあるんですか。たいしたもんです。」と言われました。だから、日本のマスコミも問題です。

現行憲法には問題が多いわけで、皆で力をあわせてしっかり考えていかなければならない。今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。（拍手）